

第2回 豊岡市社会教育基本計画策定委員会 会議録

- 1 日 時 2023年8月21日(月) 午後1時30分開会 午後3時20分閉会
- 2 場 所 豊岡市役所本庁舎3階 庁議室
- 3 出席者 委員9名
清國祐二委員長(オンライン参加)、古林京子委員、山本朋子委員、
西田清委員、宮田索委員、小松和巳委員、小川綾子委員、木村尚子委員、
太田博章副委員長、 ※欠席委員 河本純子委員
教育次長、社会教育課長、社会教育課主事
- 4 議 事 (1)【報告事項】
・策定スケジュールの見直しについて
- (2)【説明事項】
・市における各種計画の現状と課題について
- (3)【協議事項】
・社会教育基本計画の方向性について

会議録（要点記録）

| | |
|------------------------|--|
| 1 開会 | |
| 2 教育次長あいさつ | |
| 3 議事【報告事項】 | |
| 議長 | それでは議事に入ります。議事（1）報告事項 ア 策定スケジュール（案）の見直しについて、事務局より説明をお願いいたします。 |
| 事務局 | <p>《事務局説明》</p> <p>資料1「ア 計画策定スケジュール（案）」</p> |
| 議長 | ありがとうございました。それでは、策定スケジュールについては、確認をいただいたということでよろしいでしょうか。 |
| 各委員 | 異議なし |
| 4 議事【説明事項、協議事項】 | |
| 議長 | それでは次に参ります。（2）の説明事項ですが、市における各種計画の現状と課題について事務局より説明をお願いします。 |
| 事務局 | <p>《事務局説明》</p> <p>資料2「市における各種計画の現状と課題について」</p> |
| 議長 | ありがとうございました。8つの計画と社会教育基本計画がどのような関連をもって策定されるのかは悩ましいところです。多様な計画、プランがすでに進んでいるので、それとどう整理、関連づけをしていくかということが今回一番難しい。先ほどのスケジュール案のとおり、少し時間をいただいているのも、他の計画を策定した各課との調整がかなり必要になるのではないかとということ。12月までに調整をしていく。そのためには、今回方針を定めていく必要があります。今、網羅的に計画をご覧いただいて、事務局からこの部分が社会教育に関連していると考えられるポイントを示していただいた。これらをご覧になって、社会教育基本計画を策定していくうえで、何か気にかかるところ、質問やご意見があれば頂戴したい。いかがでしょうか。 |
| 委員 | 基本的なことが分かってないんですが、説明していただいた8つの計画と社会教育基本計画との関係というか、これは上位にくるものなのか、8つと並列した9つ目みたいな感じになるのか。どうなんでしょうか。 |
| 議長 | 私が整理したものをお示ししながら、私のほうから話をさせていただいてよろしいでしょうか。 |
| 事務局 | よろしく申し上げます。 |
| 議長 | 私もどう整理すれば良いかを考えたときに、おそらく並列というよりは、串刺しにするようなイメージだとすべての計画を見て思いました。条例と基本構想というのは、豊岡市のなかで最上位に位置するもの。そこから下りてきて個別の計画になっているわけですが、社会教育基本計画と、とよおか教育プランも微妙な関係であり、本来であればとよおか教育プランの中に社会教育部門があるのがいいと思います。 |

| | |
|----|---|
| | <p>しかし、今回は別途作るということなので、どこに置くのか、この図式が行政的に成立するのか。この図式が成立することを前提として、「人づくり、つながりづくり、地域づくり」につながる、それぞれのプランの中から関連するものを抽出して、社会教育行政として社会教育課が単独で行うもの、連携しながら行う事業をメインに置きながら、2層に分けて計画というものが作られていくのかとイメージしています。社会教育行政は環境醸成、学ぶ環境を作っていくことと、学びを支援していく行政というふうに整理しました。施設整備や団体支援、ネットワークづくりが社会教育行政の守備範囲ではないかと思います。一方、社会教育活動は、「個人」や「グループ・団体」がそれぞれの目的で展開するものとし、他の計画・プランの中で出てくるものをうまく拾い上げて、社会教育基本計画の中で再構成するという事なんだろうと思います。社会教育の中核に「人づくり・つながりづくり・地域づくり」を据えるかどうかということも議論し、最終的に方針の確認をしないといけない。ここで注意したいのは「地域づくり」ですが、社会教育が主体となって地域づくりをしてきたわけではありません。地域づくりは結果の産物であり、地域づくりをすることを目的として、学習はしていなかった。それらは行政では市長部局、たとえば観光やコミュニティもそうですが、そういうところが中心となって行い、地域では自治会組織がやってきた。また、地域づくり団体は青年会議所、商工会といったところが担ってきた。ですから、社会教育で地域づくりを目的とするようなことを目指すのか、従来型の結果の産物として整理をするのか、計画を策定するうえで定めていく必要があると思っています。先ほどのご質問ですが、横串というか、挿したところに社会教育基本計画があるのいいのではないかと私は考えています。これに対してご意見をいただければと思います。</p> |
| 委員 | <p>よくわかりました。自分の住む地域でコミュニティに関わっているんですが、コミュニティ組織を持続させていこうと思うと、やはり社会教育的なことをどこかがしないといけない。支え合うことが各計画にも書いてあるんですが、例えば、コミュニティビジョンでも「持続可能な住民自治」がちゃんと行われるようになるには、社会教育的な支え合うことに価値を置く人をつくっていかないといけないのではないかと思います。基本計画ができるのであれば、個別の事業というよりも理念的な、こういうことを大事にする人を育てたほうがいいんじゃないか、ということに踏み込んでもいいのかどうか、私自身は疑問に思っています。最近は個人主義で自分たちが好きなようにということはありますが、地域のためとか、ひいては自分のためとか理解して、自分たちのことは自分たちで解決していくような意識、力を持った人を育てていくことをどこかがしないと、バラバラになって終わりみたいな、そんなことを前から感じていました。生涯学習と</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>言えば、個人の趣味とか嗜好とか、ひいては個人の利益になることを推奨していたんですが、そうじゃないかもしれない。直接的にはそうじゃないけれども、長期的にみて自分たちのためになることを学んでいきたいと思います、どこがそういうことを言うのかというのがあって、理念的なものを打ち出すことが間違いでないならば、今の風潮でいくと割とラジカルな感じかなと思うんですが、間違いでないなら理念的なものを謳いつつ、他の計画で足りないようなところを事業として担っていくのはどうかと思っています。</p> |
| 議長 | <p>ありがとうございました。その他委員さん方で何かご意見いただけますか。本来は、社会教育が様々な他の計画が実現するために必要な学びというのがあると思いますので、コンサルというか、コーディネーターというか、そういった役割を果たせるのがいいのだろうと思います。社会教育課が出張って行って、すべてのことをやるというよりは、むしろ計画や進捗状況等を庁内で共有する。学びや交流の機会をつくると、市民の皆さんの意欲が高まるので、事業に対する助言ができるような機能を持てれば良いと思います。それからもう一点、それぞれのプランの責任を持つ課があると思いますが、そこの教育のニーズというか、教育と学習が必要だと思っ ていらっしゃると思いますが、そのあたりのニーズの掘り起こし、調査を社会教育課としてできればいいのかなと思います。</p> |
| 委員 | <p>今日の協議の着地点はどのあたりになりますか。様々な意見を拾い出そうということですが、情報量が多すぎて皆さん整理しきれなくて、むしろ意見が出てこない雰囲気があります。今日はこのあたりまでという見通しを示していただきたいと思います。</p> |
| 委員 | <p>先ほどの資料に社会教育の定義がありました。子どもの学校教育以外のもの、プラス大人の学びということだったんですが、社会教育基本計画というからには、社会教育の定義が大事だと思います。社会教育というものを定義するというのが一番スタート地点だと思います。今まで私が思っていた社会教育と少し違いがあり、ずっと入ってこないところがあるので、皆さんはどのように思われているのか意見を伺いたい。</p> |
| 委員 | <p>ちなみにどういうことが社会教育だとお考えですか。</p> |
| 委員 | <p>私も社会教育にそんなに強いイメージを持っていたわけではないですが、あくまで自分たちが、子どもにしても、大人にしても学びたいという気持ちがあれば、学べる環境とか方法手段とかを整備していくのが社会教育かと思っていたんですが。</p> |

| | |
|----|--|
| 議長 | <p>おっしゃるとおり、社会教育基本計画ですので、社会教育とは何かということが共有されていないといけないのはご指摘のとおりだと思います。私は、社会教育を「学び」というところに焦点化して理解を得られればと思って、こういう書き方をしました。それは、他のプランが学びに関わっている部分を引き出すということを考えると、「学び」という大きな括りにしたほうが良いと思ったからです。ここでは自発性とか、そういうことはあまり前面に出さないほうが良いと思っています。今回の社会教育基本計画での社会教育とはこういうことを指していますというようなまとめとか、定義づけができればと思っています。ここでいろんな意見をいただければ、それらを含めてこの部分の文面の作り込みをさせていただこうと思いますので、皆さんそれぞれお立場があり、そのなかでこういうことを押さえておいてほしいということを今回おっしゃっていただければ、それらを反映させてつくっていかれると思っています。</p> |
| 委員 | <p>私が属する団体は、個人のグループの集まりで、それぞれが自分の趣味であったり、仕事であったり、美術や音楽や様々な活動を行っている人たちの団体なので、私たちからすると、この計画ができて、何か活動が変わるのだろうかというのが疑問としてあります。では、どういうことをやってほしいのか考えたときに、個人ではできなかった情報発信とか、他の団体、文化芸術だけでなく、スポーツ、コミュニティとの関わり方とか、そこを繋いでくれる役割が計画のなかに入ってくると、個人の活動だったけど、何か新しい形が生み出せるのかと思いました。</p> |
| 議長 | <p>このプランで何が変わるのかと思われるのは分かります。おそらく個人や団体で活動されている方々もそれぞれ課題意識、ニーズがあって、人のつながりを促進する事業って、事業というのがふさわしいか分かりませんが、団体等の交流の場が必要だと感じておられるのであれば、そこを繋ぐということ、この計画を動かしていくなかで実施していけばいいと思います。これまで見える範囲でやっていたものが、社会教育基本計画で横串をさすことによって、発展する可能性を秘めてくるというような、そんな位置づけになればいいと思います。それを行政の思惑で動かすというよりは、意見の聴取をしながら、取組の方向性といったものが計画をまわすなかで出てくればいいと感じました。</p> |
| 委員 | <p>一人ずつご意見を伺っていきましょうか。</p> |
| 委員 | <p>私は地域コミュニティから出てきていますが、人づくりにしても進め方にしてもむずかしさを感じている。スポーツ 21 にも関わっているが、若い方に入ってきてもらえない。潰れかけていても、やはりやらないといけないということで、40～50 代の女性の方ばかりの組織で月 2 回続けていま</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>す。頑張らせていただいているが、次につながるというところがなく、一生懸命声を掛けるが人づくりというところでは出てきてもらえない。ただ、地域に帰れば、割と社会福祉協議会が行っている「地域づくり」、「居場所づくり」といったものも増えてきている。地域的に固まるというか、団結力はあると思いますが、その中でも地域に帰ったら子どもが少ない、うちのところでも小学生が二人とか。今晚私の地区では盆踊りがあり、小学生にも参加してもらいたいということで、踊る前にはゲームをして、子どもたちを引っ張ろうとしている。秋にはお神輿があるが、それも何かの賞品をつけて引っ張ろうと考えている。この地域づくり、人づくりというものが、全体に広がっていけば変わっていくんではないかと思っています。</p> |
| 委員 | <p>社会教育基本計画をつくるということで、これには市の関連計画が八つあって、これを包含するのか、縦（横）串をさすのかということでご説明いただいた。社会教育というのは学校教育以外のすべてだと理解していました。委員長から計画の基本設計をペーパーで見せていただいたので、参考にさせていただこうと思っています。</p> |
| 委員 | <p>私は青少年健全育成のほうを担当しておりますので、社会教育は先ほど言われたように、学校教育以外のところでの地域における子どもの存在、それからふるさと愛する子どもたちを育てるとか、周りの大人たちがふるさとを大事にしているところを見せていくことが大事。少子化で子どもは増えませんが、将来にわたって豊岡を愛して、また帰ってきてくれる子どもたちを育てるような、そういう観点が大事かなと思っています。</p> |
| 委員 | <p>団体からの推薦で参加させていただいています。私も子どもが4人いるので、それぞれ色々なところで関わらせていただいている。スポーツ 21、スポーツ少年団で野球のチームにお世話になっており、また育成会も何度か役をさせていただいたときにも、それぞれに市から助成金をいただいて活動が成り立っており感謝しています。野球のチームにおいては少子化など、少しずつ小さな問題が浮き彫りになりながらも現状維持で頑張っている。子どもたちに関わっているので、縁があつてこういった話に参加させていただいているので、何か力になれることがあればと思っています。</p> |
| 委員 | <p>男女共同参画プランで「誰もが生き生きと暮らすことができる寛容な社会」と書いてありますが、「寛容な社会」とはよく計画とかに書いてあるんですが、個人的には、これに皆が皆合意してくれているのだろうかとか、そういうことを考えてしまう。学びというのは、やりたい人とか、気持ちがある人は、どんどん学べる、こちらが学んでほしいということを学んでくれるだろうと思います。ただ、まったく興味がないとか、日々の暮らしで精一杯で、ボランティアするような余裕がある人は減ってきている気がします。日々の暮らしで精一杯なのに、そのうえ「学び」とか「人のため</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>に」とかできないというような人が増えても、そういう人たちをうまく巻き込みながらその気になってもらうような、そういう社会、地域をつくっていかないといけない。それが「学び」ということだけで大丈夫なのか、もう少し補足があるのかなと思ったりしています。</p> |
| 委員 | <p>委員が今おっしゃったことで、私の違和感の正体は「学び」というところにあるんだと気づきました。</p> |
| 委員 | <p>私自身も社会教育を正に理解しているとは必ずしも言えませんが、何年か関わらせていただいたなかで、自分なりに社会教育って何かな？と思ったときに、さきほど他の委員がおっしゃったように、中・高校生までは学校教育がありますが、卒業したら社会に出る、社会に出たらそれぞれに自由に社会のなかで生きていくわけです。学びに違和感があると意見がありました。学びたいという環境があれば、そういう世界とか日常のなかでそれを取り込むという社会になればいいと思ったりしています。2019年まで豊岡市も社会教育委員があり、その年に兵庫県で全国大会があり、そのときに関わったなかで、皆さんがしきりにおっしゃることが、人生60年が80年になり、さらに100年になってくるなかで、やはり自分の中でやりがいとか生きがいとか、心の中に柱を持って生きていけるような環境が社会のなかにも必要ではないかというときに、社会教育がきっとこれからも重要ではないかということ提言され、なるほどと思いました。私自身はまだ健康で、自分でしたいことができるので、「学び」という環境があればいいんですが、他の委員の方の話を見ると、精神的、肉体的に健康でない人も一緒に社会のなかで生きているということ踏まえて計画というものを考えていかななくてはならないとも思いました。もう一つ言わせてもらうと、普段から文化的なことを一生懸命されている場合でも、必ずしも生活のなかではそれだけではなくて、地域だったり、子育てだったり、自分の生活のなかで橋渡しできるような要素があるときに、こういう社会教育とかの場に来ると、自分が一生懸命頑張っているプラスいろんな人との懸け橋になれるような機会がつかれるような、社会教育にはそういう可能性があるのではないかと考えています。豊岡市が目指していく社会教育というものをもう少し議論して、委員長には上手に取りまとめをしていただきたいと思います。今日の段階では「人づくり」とか「つながりづくり」とか「地域づくり」とか何らかをつくっていくということを柱にして、もう少し皆さんと意見交換をしたいと思っています。</p> |
| 議長 | <p>先ほどからいただいている意見のなかで、押さえておかないといけないことは、今日どこまで決めるかということですので、「ひとづくり・つながりづくり・地域づくり」が社会教育基本計画をつくるうえで、中心に置くことの合意ができるかということと、社会教育とは何かということであら</p> |

| | |
|----|---|
| | <p>ためて定義というか、まとめ直していく。ここではまとめることの方向性を決めるということでもいいかと思います。</p> |
| 委員 | <p>皆さんいかがでしょう。それぞれ思われることがすべて決定事項ではないので、思いついたこと、違和感みたいなものは今のうちにどんどんおっしゃっていただいたほうがいいと思います。今の委員長からの投げかけについて、概ねこれでいって、これは押さえておきたいということを含めてご意見があればと思います。</p> |
| 委員 | <p>私は社会教育って言われたときに、「学び」ということに違和感はありませんでした。私たちの団体では、プロで生計を立てている方もいれば、趣味でやっている方もいるし、特別熱意があるわけではないが、そこに行っておしゃべりするのが好きだという人の集まりもある。だから、「学び」というより、自分が生きていくうえで楽しいと思えることがあれば、おそらく個性的な人になっていくだろうし、それが長じて教えられる立場にある人もいるでしょうし、そういったことが人づくりにつながっていけばいいのかなと私自身は思いました。『人をつくる』と言われるほうが私は少し違和感があって、何か市の方針によって、私たちは人として作られていく感じがします。好きなものがあって、そういうものを学ぶのか、楽しいだけなのかは置いていて、そういうことにアクセスしやすいまちになれば、自然と個性的な人が作られていくまちになるのかと、理想的な話ですが、そういうふうに思いました。</p> |
| 委員 | <p>一つ一つの言葉を見れば違和感だらけかもしれませんが、元々行政的な言葉で「まちづくり」とか、そういう流れで「人づくり」というのがあるので、人づくりが最初にくると、若干違和感があるかもしれませんが。そういうちょっとした違和感みたいなことを、市民の方というか、委員が意見をすることは大事なことだと思います。おそらく方向性というか、こういう方向で行こうということに関しては皆さん概ね同じような意向を持っておられると思います。ただ、それをどう表現するかといったときに違ったところがある。感じたことがあれば、臆することなく言っていただければいいと思います。</p> |
| 議長 | <p>そうですね。おっしゃるとおり、言葉にこだわり始めると、全員が合意できる言葉というのは難しいところがあります。たしかに「つくる」ということが他律的に感じられてしまうと、「人づくり」とか言うと、自律的ではありません。理念、理想的なことはしっかりと押さえつつ、「ひと・つながり・まち」というな、地域を大切にということに落ち着くのかなと思っはいるんですが。あとは、委員の皆さんからの意見を伺って思ったんですが、計画を立てて実行するだけでなく、私たちが疑問に思うことを聞き取りや調査をして、心の機微に触れる部分をうまく聞き取りながら市民</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>に寄り添った社会教育基本計画になっていく、皆さんと一緒に歩みを共にしながら、より良い社会教育をつくっていきましょうというスタンスがいいのかなと思います。</p> |
| 委員 | <p>今日の会議の概ね目指すところは、豊岡市が目指す社会教育の方向性として、「ひと」や「つながり」や「地域」といった方向性で皆さんの合意がいただけるかどうか。それか、もしそうだとおっしゃりたいなということがあればお願いしたい。</p> |
| 委員 | <p>八つの計画があつて縦（横）串になるのか、上位計画になるのか分からないですが、こういった計画のなかで、たとえば文化芸術で文化協会は同好の同じ志を持っている方がいろんな所から集まって活動されている、スポーツなんかもそうだと思います。そのなかに「地域づくり」がキーワードというか目指す方向性に入っていますが、「地域づくり」はむしろ地域コミュニティビジョンのような、そういったところに特化した下位のものになるのではないかという気がするんですが。</p> |
| 議長 | <p>たしかに地域づくりを地域コミュニティに限定すれば、確かにそうだと思います。一方で趣味のコミュニティ、スポーツのコミュニティもあるわけで、そこの方々が自分たちの趣味、目的をもってそれぞれに活動をされていて、それを地域と関わりないと考えるのか、地縁を超えたコミュニティをつくって地域づくりに関与しているというふうに捉えるのか、そこをどうするか。繋がっていくということがコミュニティをつくることだと置き換えたら、趣味の活動で繋がっている人たちも地域の活力に貢献しているのではないかと、地域づくりに貢献している、そういう定義づけをしてもいいのではないかと思います。そうでないと地域づくりがすごく狭くなって捉えられないかなと思います。おっしゃることはよく伝わってきました。そういう整理の仕方について、発想としてはあると十分理解しました。</p> |
| 委員 | <p>実は私も文化協会にもお世話になっています。練習のたびに文化協会所属ということで、会場料を減免していただいているんですが、なぜ会場料を減免していただいているのかということですよね。自分たちがお金を出し合ってやればいいんですが、減免がある。文化振興計画で手段3の「文化芸術による交流が盛んになり、豊岡の魅力が高まっている」という、文化を愛する人たちが活発に活動するってということが、豊岡にとっていいことだから助成していくみたいなことだろうと思う。ただ、それは豊岡の地域にとってそういう人たちが増えて、生き生きと自分たちがやりたいことを人と繋がりながらしている人がたくさんいる状態がいいことで、それは「つながりづくり」とほとんど同義かもしれませんが、広い意味で「地域づくり」なのかなと私は理解しています。</p> |

| | |
|----|---|
| 議長 | <p>そのあたりもうまく取り込んで計画に書いていきたいと思います。一面的な見方ではなく様々な見方があるので、コミュニティであったり、まちをどう捉えるかということを書きながら、地縁関係の方々から地域をどう運営していくのかといった、そういう地域づくりもやらないと地域との関係が希薄になって、地域を維持できないということもありますから、そこも重要だと分かります。もっと緩く考えると、それが文化とか風土とか、そういったものもまちの姿の一つだと。そのまちの一つの姿を大事にする豊岡市ですよ、ということを計画に盛り込めるとと思います。対立するものではまったくないと思っています。対立するのではなくて、共存しないといけない。違った意見というのが、こういった計画の理念部分を書くときにすごく重要だと思っています。そうでないと一方向でいってしまうと、それは違うのではないかと、きっと思う人がいらっしゃるので、そうではなくて、それらを含めて問題意識をもってつくりましたということが大事だと思っています。本当にありがたいご意見だったと思います。</p> |
| 委員 | <p>「地域づくり」は少しどうか、という意見を出したんですが、地域というのが一般的な印象からすると、それぞれ自分が住んでいる小さなコミュニティ、あるいは旧公民館単位の地域コミュニティくらいのエリアを「地域」というふうにイメージする。ここは「地域」ではなく、「まちづくり」とかそういうイメージであればうまく合うのではないかと気がして、「地域」という言葉に引っかかってしまったので疑問を呈したということです。</p> |
| 議長 | <p>今のご提案は、いいような気がします。「まち」に変えれば、少し地域コミュニティが違ったイメージをもたらしてくれるというか、まちの風土を感じさせてくれるという意味では、「まち」にするのがいいかもしれません。どうでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>いいと思います。語呂の勢いで「人づくり・つながりづくり・地域づくり」と“づくり”をつけてしまっているんですが、地域の人づくりでもあるし、地域をつながりづくりでもあるし、地域づくりはコミュニティでそれぞれされているので、豊岡市の社会教育としては地域を覆って、広いことができるのではないかとということです。「まちづくり」という言い方に変えて、クリアできる可能性もありますので、いいご意見だったと思います。</p> |
| 議長 | <p>皆さんもこれでひとまず合意ということによろしいでしょうか。もちろん、先ほど申しあげたとおり、どのようにして理念と計画を位置づけるか、皆さんからいただいた意見を反映できるように、事務局と連携しながら、進めていきたいと思っています。このようなところでよろしいでしょうか。</p> |

| | |
|--------|--|
| 事務局 | <p>ありがとうございました。非常に活発な意見をいただきました。今日いただいた意見を整理して、委員長、副委員長とも十分に協議させていただいて、次回の第3回に向けての準備をさせていただきたいと考えています。</p> |
| 議長 | <p>簡単なことではありませんが、皆さんが発言されたことを文言のなかにはっきり入れていきたいと思います。大きな方向としてはスローガンのようなものをつくって、あとは理念をつくり、計画の主旨をつくっていきます。具体的な他の計画との擦り合わせの部分については別途とし、ここで細かいことは一つ一つ扱えないと思います。事務局と連携を取らせていただきながら、どのような書きぶり、位置付けにしていくか、社会教育課として行う事業と、連携しながら行う事業をどう書き分けていくかということは、ある程度定まったところで、委員の皆さん方に確認をしながら進めていくという段取りを含めて承認いただければと思います。いかがでしょうか、よろしいでしょうか。</p> |
| 各委員 | <p>はい。</p> |
| 議長 | <p>ありがとうございます。それでは3の協議事項を含めて話をさせていただきました。時間もありませんので、全体を通して皆さん方から議事の進め方を含めて、何かご意見があればいただければと思います。いかがですか。</p> |
| 事務局 | <p>今日の会議の進め方ですが、委員長はリモートでのご出席で、進行もお願いしているんですが、やりにくい部分もあったのかなとお見受けしました。途中から副委員長にこちらの会場の進行をしていただいて、このスタイルのほうが進めやすいと感じましたので、次回からは全体の進行は委員長にさせていただき、こちらの会場の進行は副委員長にお願いできれば、スムーズな進行ができるのではないかと感じています。皆さん、そういった形で進めさせていただいてよろしいでしょうか。</p> |
| 議長 | <p>そうしていただくと、すごく助かります。副委員長にはご負担をおかけしますが、よろしく願います。本日は、貴重なご意見をいただきました、感謝申し上げます。それでは、本日の議事に関する協議については、これで閉じさせていただきたいと思います。</p> |
| 5 事務連絡 | |
| 6 閉会 | |